

たくみだより、いつもご愛顧ありがとうございます。今回は、やさしい住宅「バリアフリー住宅」と「ユニバーサルデザイン」についての続編でございます。

Q1. 手摺の設置以外のバリアフリー工事について教えてください。

A. 段差の問題を解決すること(段差解消)が重要。バリアフリー工事の一つになっています。

住宅の段差は高齢者や身体機能に制限のある方の動作を大きく阻害するだけでなく、つまづきによる転倒災害事故の大きな原因になります。高齢者に関わらず骨粗鬆症の方や妊婦さん乳幼児が転倒した場合のことを考えれば早急な対処が必要です。

Q2. 危険な段差。日本の家に段差がどうしてあるのですか？

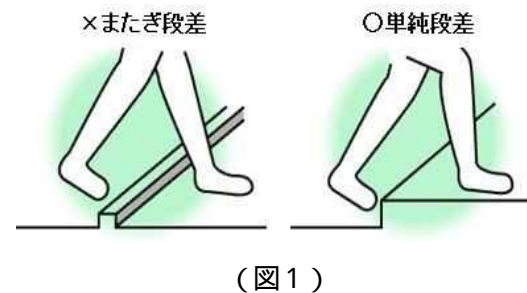
A. 段差には、全ての日本建築物の決まりとなる「建築基準法」が関係しています。

日本の住宅は、仕上げの違いを見切るため、隙間風や雨水侵入を防ぐためなどの理由から、大小様々な段差が造られました。住宅の床は、地面からの湿気を防ぐ性能が「建築基準法」で定められており、通常直下の地面より45cm以上高く造らなければならないと書いてあります。建築工法によってはいくらか緩和できるのですが段差が無くなるわけではありません。どうしても玄関先や上り框の部分には段差が出来てしまうのです。その段差などの問題をト手く解消した家が一般的に「バリアフリー住宅」と呼ばれています。

Q3. 段差にもよし悪しがある！？

A. 段差の形状でよし、悪しが判断できます。

右の(図1)をご覧ください。段差には凸になっていてまたぎ越す必要があるものと、単に段違いになっているものがあります。前者を「またぎ段差」、後者を「単純段差」と呼びます。「またぎ段差」は「単純段差」よりもさらにつまづきやすく越えにくい段差と言えます。少なくとも「またぎ段差」は無くしておきましょう。



(図1)

Q4. 段差が発生する場所。それはどこ？

A. 主な段差には、玄関の上り框、和室の出入口、建具の下枠、トイレの床、浴室洗い場などがあります。

1. 上がり框

Q2でも例を挙げた「建築基準法」上必要な段差。主に玄関と勝手口で発生する段差です。玄関ポーチの部分、玄関ドア、玄関土間と少しずつ段差を上り、残った数十cmを上り框で一気に上がることになります。玄関土間で履き物を履き替えるので、集合住宅のように床が高くない場合でも数cmの段差が造られます。

2. 和室

和室の床と板間(廊下や洋間)の間には畳の厚みと床板の厚みの差だけ段差が生じます(普通3~4cm)。

3. 建具の下枠

ドアの下枠や引き戸の敷居(洋間と廊下との境など)で段差が生じます。床面から凸状に飛び出したまたぎ段差になる場合もあります。

4. トイレの床

トイレの床は廊下よりも5cm程度下げて作られていることが多く、通常スリッパ段差とも呼びます。

5. 浴室洗い場

浴室の洗い場は湯水が脱衣室に流れないように段差が作られ、通常水返し段差とも呼びます。

お得な情報発信コーナー

前回のたよりでちょこっとお伝えした住宅エコポイント制度。今がお得なエコ改修の中でも特にお勧めするのが窓の断熱改修工事です。ペアガラスに取り替える方法の他に、費用はそれなりに掛かりますが今ある窓に後付できる内窓のもので、姿を変えず、断熱効果をアップできますし、工事時間も短くて済む方法がありますので、忙しくて家に中々入れない方にもお勧めします。

後付の内窓で、断熱効果があり、防音効果があり、防犯効果があり、施工も1窓あたり1時間のスピード施工。ぜひ、ご検討くださいね！



今ある窓に+1できます！！

(図2)

(図3)

<例1> (図2) 掃き出し引き違い窓(大窓)

(工事金額) ¥70,000円 - (エコポイント) 18,000ポイント

<例2> (図3) 腰高引き違い窓(中窓)

(工事金額) ¥53,000円 - (エコポイント) 12,000ポイント

上の例は1ヶ所あたりの工事額とエコポイントの例です。実際のエコポイントの計算は現地での窓の大きさを測って計算します。もらえるポイントの最大は、30万ポイントです。

引き違いタイプの他に、ドア、開き窓、FIX窓タイプもあります。

...次回予告...

次回のたよりでは、段差解消の実際の工事方法についてお伝えします。



ぬこ

あとがき

時は4月、入学シーズン。出会いが生まれるドラマが！！新しいドラマ番組もはじまりますね。木村拓也の本格恋愛ドラマはじまるよー(このくだり、要りません?) 皆さん、花見の季節です。松江の桜の開花は3月22日。早速花見をしたよーと言う方もいらっしゃるでしょう。仲間と桜を囲んで、笑い話と桜、そして団子に団子に団子。いつの間にか団子だらけで団子見か？という事もあるでしょう。

まだまだ寒い日もありますから、体調には気をつけて春と花見を楽しみましょうね！

ご意見・ご要望をお寄せ下さい！ <ホームページ <http://www.takumi.ne.jp/>>